2018年12月18日

報道関係各位

株式会社ＳＨＫライン

横須賀港ー北九州港　新規フェリー航路開設計画について

阪九フェリー株式会社（本社：神戸市東灘区、代表取締役社長：小笠原朗）と新日本海フェリー株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：入谷泰生）を中心とするＳＨＫライングループは、神奈川県横須賀港と福岡県北九州港の間に、新規フェリー航路を開設する計画について、下記の通り発表させていただきます。

関東と九州の間に、新たにフェリーによる定期航路を開設することにより、昨今のドライバー不足や環境問題を背景としたモーダルシフトの受け皿として、また多様化する観光ニーズに対応して、関東圏と九州圏を結ぶ物流や観光の活性化が期待できます。

記

○開設時期　2021年春予定

○航路　神奈川県横須賀港　～　福岡県北九州港　527マイル（976ｋｍ）

○運航スケジュール　１日１便デイリー運航（日曜日を除く週６便、年間約600航海を予定）

○所要時間　20時間30分

○使用船舶　総トン数　約16,000トン級のフェリーによる２隻体制
貨物車台数　約170台

○新会社　阪九フェリー株式会社（泉大津ー新門司、神戸ー新門司）、新日本海フェリー株式会社（舞鶴ー小樽、敦賀ー苫小牧東、新潟ー小樽、敦賀ー新潟ー秋田ー苫小牧東）等、ＳＨＫライングループ各社を加えて新会社を設立する予定

本件に関する問い合わせ先　株式会社ＳＨＫライン
大阪市北区梅田２丁目５番25号　梅田阪神第１ビルディング15階
担当　中山　TEL 06-6345-3921（新日本海フェリー内）

以上